

福翁自傳(七)

福澤 諭吉 口述 矢野由次郎 速記

長崎遊學(三)

それから下ノ關の渡場を渡り船屋を捜し出して兼て用意の厨手紙を持て行た所が成程...

に若た朝五ツ時今の八時頃、明日船に上れば船が出る云ふ、けれどもコンナ連中の...

社説

大改革を断行す可し

政府内閣の改革官吏の更迭に就ては政務官と事務官とを區別して漫に黜陟を行ふ可らず...

に準ふる舊主人に於けるが如き者もあらんは實際に缺く可らざる必要の吏人もあらん...

煙草製造の官業に就て 現内閣は財源を酒税の外、煙草製造に求めんとす...